2018-19年度 国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

Rotary

川崎大師ロータリークラブ 週報

会 長 遠藤 悦弘
副会長 林 鶴
副会長 鈴木 昇二
幹 事 猪狩 佳亮
ＳＡＡ 星野 祐治

例会日:毎週水曜日　PM12:30～
例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
事務局:〒210-0812　神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10　カーサ石井1F
Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550
URL http://www.kawasakidaishi-rc.com/　E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第2212回（本年度　第22回）例会　平成31年1月16日　ー晴ー

●司　会　　星野祐治ＳＡＡ
●点　鐘　　遠藤悦弘会長
●斉　唱　　「奉仕の理想」森田尊久ソングリーダー

卓話者の紹介　遠藤悦弘会長
藤嶋　昭様

ゲストの紹介　遠藤悦弘会長
第2590地区ローターアクト地区代表
小島智彦様（横浜ローターアクトクラブ）

御挨拶
第2590地区ローターアクト地区代表
小島智彦様（横浜ローターアクトクラブ）

本日は貴重な場をいただきましてありがとうございました。我々ローターアクトは『Enjoy New Experiences』という地区ターゲットを掲げて新しい経験、ローターアクトでの経験を楽しんで行こうと今年度１年間活動しております。川崎大師RACは熊倉会長、元山幹事の元今年度は初めての地区行事のホストをつとめるということで９月10日に行なわれたアクトの日をつとめていただきました。また我々の地区年次大会が３月３日に行なわれます。場所は横浜駅近くのホテルプラムです。ローターアクトの皆様も是非是非お待ちしております。よろしくお願いします。
今年度はローターアクトのことをPRさせていただくためにリーフレットをつくりました。各クラブにお渡ししておりますので川崎大師RCの皆様はお持ちかもしれませんし、お持ちでいない方いらっしゃいましたら熊倉会長、元山幹事などにお声かけいただきご覧になっていただければと思います。今後ともローターアクトをよろしくお願い致します。

来訪ロータリアン紹介　内田省治親睦委員長
　川崎南RC　　小林和雄様
　川崎南RC　　鈴木雄三様
　川崎中央RC　中村紀美子様

1月入会祝い　内田省治親睦委員長
大藪善一会員　平成12（2000）年1月12日
清水宏明会員　平成14（2002）年1月30日

会員の誕生祝い
　森田尊久会員
　須藤　宏会員

奥様誕生祝い
　岩井茂次会員　御母様　キヨ子様
　松井昭三会員　奥　様　きみよ様
　森田尊久会員　奥　様　智　子様

会長報告　遠藤悦弘会長

①クラブ宛てに、日頃よりお世話になっている次の方々から年賀状が届きました
金子大ガバナー　、川崎大師平間寺様、社会福祉法人育桜福祉会様、ゆずりは園様、川崎市立　田島支援学校様、2016-17　青少年交換学生　石川稔也君、㈱オクトン様

②1月4日の献血を受けて、京急川崎大師駅の駅長が事務局にご挨拶にお見えになりました。

③川崎鷺沼RCより2月5日開催のIM告知映像が届きました。これから上映しますので、ご覧いただき、ぜひIMにご出席ください。

幹事報告　猪狩佳亮幹事

①回覧
・他クラブ例会変更
・社会福祉法人育桜会様より「広報誌（いくおう）第４０号」
・3月27日第2回ゴルフコンペの出欠表

②ポスティング
　ガバナー月信１月号・ロータリーの友１月号

③1月の国際ロータリー為替レート
１ドル＝112円　12月と変更なし

④1月8日　新春4クラブ合同例会にて、コートの取り違えが１件ありました。川崎南RCの方のコートが行方不明になっており、持ち主不明のコートが１着、日航ホテル１Fフロントに保管されています。ラルフローレンの紺色のコートです。当クラブ以外の方がお間違えになった可能性も十分ありますが、もしお心当たりの方がいらっしゃいましたら、お知らせください。

⑤横浜東RACより、２月第２例会のご案内が届きました。2月16日（土）13：30～16：30。場所はKGU関内メディアセンターM803教室　博報堂の波房克典氏の卓話です。ご希望の方は、2月7日までに事務局あてご連絡ください。

⑥本日例会終了後　第７回定例理事会開催されます。
出席義務者の方はご出席をお願いします。

出席報告　伊藤佳子出席委員長

	会員数	対象者	出　席	欠　席	出席率
2212回	４７	４２	２８	１４	66.67％
2210回	４７	４１	２９	１２	70.73％
前々回の修正　メークアップ　3名			修正出席率		78.05％

メイクアップ
宮山光男会員、野澤隆幸会員、炭谷博功会員

１２月ホームクラブ１００％
遠藤悦弘会員、中村眞治会員、横山俊夫会員
渡辺冨士夫会員、岩井茂次会員、伊藤佳子会員
須山文夫会員、秦　琢二会員、牛山裕子会員
出井宏樹会員、内田省治会員、猪狩佳亮会員
松井昭三会員、星野祐治会員、八尋匡彦会員
布川　浩会員

１２月の出席順位
300%　牛山裕子会員
233%　布川浩会員
167%　鈴木昇二会員、八尋匡彦会員
133%　遠藤悦弘会員、渡辺冨士夫会員、伊藤佳子会員
　　秦　琢二会員、内田省治会員、星野祐治会員

スマイルリポート　鈴木昇二副会長

川崎南RC　小林和雄様
本日はお世話になります。本年も宜敷お願い致します。

川崎南RC　鈴木雄三様
卓話を聞きに参りました。

川崎中央RC　中村紀美子様
藤嶋昭様、ようこそ川崎大師ロータリークラブへお越し下さいました。本日の卓話よろしくお願い致します。

鈴木幹久会員
藤嶋先生　本日はお忙しい中、貴重な卓話楽しみにしております。ありがとうございます。

松井昭三会員
妻の誕生祝いのお花有りがとう御座居ました。満８０歳に成りました。今月20日より、那覇に滞在して参ります。

布川二三夫会員
年末に遠藤会長、鈴木（幹）さん、渡辺さん方に激励をいただきありがとうございました。

野澤隆幸会員
1月6日から15日まで真言宗の法要に参加のため東寺に居ました。きょうも新年初釜に出席します。ことしも良いお年でありますように。

猪狩佳亮幹事
①信徒会館で新年初めての例会です。明けましておめでとうございます。
②八尋委員長、家族会と献血活動、年末年始の両ビックイベントの運営、大変お疲れ様でした！！！！！！！

遠藤悦弘会長
皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年１年が皆様にとりまして良い年でありますことをお祈り申し上げます。
藤嶋先生、本日はよろしくお願い致します。

鈴木昇二副会長
藤嶋様ようこそおいで下さいました。「科学を楽しく」のお話楽しみにしています。よろしくお願い致します。

本日のニコニコのテーマ
「藤嶋昭様、ようこそ川崎大師ロータリークラブへお越しくださいました。本日の卓話宜しくお願いいたします。」

岩井茂次会員、星野祐治会員、石渡利治会員
伊藤佳子会員、竹中裕彦会員、磯田　稔会員
工藤和浩会員、中村眞治会員、横山俊夫会員
沼田直輝会員、森田尊久会員、水口　衛会員
林　　鶴会員、内田省治会員、牛山裕子会員
合計42,000円

委員会報告

●プログラム委員会　鈴木昇二副会長
本日日航ホテルで6時よりプログラム委員会のご案内

卓話者紹介　鈴木幹久会員

藤嶋　昭先生
演題「科学を楽しく－光触媒を例にして-」
昭和17年3月10日生まれ　今年77歳　喜寿です。
川崎にお住まいで、川崎に住んでいる者としては大変栄誉あることだと思います。昨年川崎の名誉市民になられました。名誉市民は、僅か4人ほどしかおられません。
横浜国立大学の工学部を卒業され、東京大学で博士号を取得されました。近年は東京理科大学の学長をお勤めになられたりしています。
私が先生をお願いしたのは、私も東京理科大学を卒業し同窓会会長をさせていただいて先生に大変お世話になった経緯があります。

先生は川崎の市民であると同時に川崎の科学教育のアドバイザーをしたり、かわさき市民アカデミーの理事長をされたり川崎にかかわる要職をされております。
文化勲章も2017年に授与されてますし、そうそうたる賞を授与しております。残すは「ノーベル賞」と、その時期になると必ず先生のお名前が上がってくるというしだいです。
先生は学術研究のみならず大変多数の著書をおだしになっております。科学の楽しさ、面白さを広く知っていただくということで経緯を含めて沢山ご活躍をされているということをご紹介させていただきたいと思います。

卓話　藤嶋　昭様

このロータリークラブで話をさせて頂くことは大変光栄であります。今ご紹介をしてくださった鈴木幹久さんは理科大の大先輩であり前から親しくさせて頂いておりました。
「科学を楽しく－光触媒を例にして-」
私が研究をしているのは光触媒の分野です。

一番大事なものは何かと言えば、日本の国旗もそうですが太陽です。
太陽の中では一番軽い水素がヘリウムというものになる反応がおこっています。この中の中心温度わからないですね。何千万度ですね。圧力もすごいです。
では１番軽い水素が１秒間どのくらい反応していますか？
１秒間に１番軽い水素がヘリウムになると重さは驚くことに6億トンです。すごいエネルギーが出ています。このエネルギーの内の地球に来ているものは何%くらいきていますか？
たったの1/24なんです。これしかきていないのに太陽エネルギーを変換してエネルギーとしてクラウドすると1年間に何時間くらい必要ですか？
計算するとたったの１時間です。たったの一時間を変換できればエネルギー問題は全て解決します。これだけのエネルギーを太陽は私たちに与えてくれています。
この太陽からくる光、エネルギーが少し変化するだけで冬になったり夏になったりするんです。地球は太陽が回っていることにとってどのくらいの角度で傾いているのか。傾いているから冬と夏があるんです。太陽の光がくる量が傾きによって変わってくる。覚えやすいんですよ。23.4%なんです。23.4度傾いているんです。だから季節があるんです。それによって影響されます。それは太陽です。太陽を地球にくっつけたらいいのか？
この研究を世界中でやっています。核融合論です。うまくいっていません。
３日前京都大学に行き、まだまだ太陽を地球の上にはできない。世界中でやっていますがまだできない。あと１００年後くらいにできると思います。それでエネルギー問題全て解決します。
太陽の光が地球にきているのは8分20秒前の光が届いているんです。それで明るいんです。これを利用しているのは葉っぱの表面に太陽の光があたっておこる反応。光合成です。光合成反応が起きることによって私たちがここにいます。光合成反応によって水が酸素になる。酸素がつくられるようになり地球で私たち人間、生物がいきています。この表面で酸素になる。根から吸った水をここで分解する。もうひとつ、私たちがはき出した炭酸ガスを使って植物は成長する。
光合成反応、一番大事なものです。これが自然な反応です。
なぜ葉っぱは緑なんですか？葉緑素があるからあの色になる。その葉っぱの中の葉緑素のかわりに
無機の酸化チタンをつかうということが今から50年前の研究です。それからはじめて水を分解する、光合成反応を人工的にすることができるこれをわたしがやりました。
葉緑素の代わりに使った酸化チタンを水の中に入れたら酸素が出ました。
水が分解して酸素が出ました。これが私の最初の研究です。この反応は水を分解できます。

何でも分解できます。大腸菌、インフルエンザのウイルスも分解できる。これを使うと空気が綺麗になる。水が綺麗になる。表面が常に綺麗であるということができるようになってきます。
ガラスの上に酸化チタンをコーティングしておいて蛍光灯の光を当てたら雲になるんです。今から25年前に見つけた現象です。水が馴染みやすくなります。水はありますが粒にならないです。
光触媒の透明な液ですがそれをコーテイングすると、そこに太陽の光が当ると色々なものを分解します。水は分解しますが汚れも、分解してしまいます。しかも水に馴染みやすくなるので例えばタイル、見た目は全然わからないですが表面コーテイングされていると常に綺麗、家が常にきれいであるこういう現象で皆さんに使っていただいています。自分で自分を綺麗にしましょう。雨が降れば常に家が綺麗だ。
主にどこにあるのか？例えば東京駅八重洲口のタイル、今から6年前にグランドオープンしました。真っ白です。なぜかというと光触媒が全部コーテイングされているので太陽の光によって常に綺麗になるんです。この事実は日本だけでなくアメリカ、テキサスにある４万人が入るアメリカンフットボール競技場の屋根にもコーテイングされています。真っ白な体育館です。中が涼しくて明るくて使っていただいています。中国、天安門広場の横にある国家大劇場の屋根が全部光触媒です。フランスのルーブル美術館の入口、ガラスで出来ていて汚れやすいですが全部光触媒でコーテイングされています。世界中でこの技術を使っていただいております。川崎市内にもたくさんあります。東口の広場の所は光触媒です。元住吉駅。一昨年の１１月３日文化勲章を頂くことが出来ました。光触媒は酸化チタンを使います。酸化チタンは特別なものではなく白い性質のものはみな酸化チタンなんです。歯磨き粉の中にも入っています。硬くて溶けなくて色々な作用がある、光が当ると今話をしたような作用があります。酸化チタンを使って光を当てたら水を分解できたというのが今から50年前です。今では今お話をしたように色々なところで使われるようになってきている。常に家を綺麗にすることができる。電気製品、エアコンの中に入っています。空気清浄機、エアコンの中に光触媒を入れていただくとインフルエンザになったとしてもそのウイルスを殺すことが出来る。ということで川崎市の教育長にお願いをして小学校のエアコンにぜひ入れてくださいと話をしています。
　私は東京理科大学の学長を昨年の春まで８年間させていただきました。同時に光触媒国際研究センターを持っています。これを5年前につくっていただきました。政府のお金を10億円頂きつくったのが４階建ての光触媒、理科大学の野田キャンパスにあります。今、教授、助教授などをふくめ30人くらい研究しているのがセンターです。全て光触媒でコーテイングされています。部屋の中も光触媒を使って綺麗な空気をつくっています。
今特に一生懸命やっていることは、光触媒で蚊取りです。日本はまだ良いですが東南アジア、アフリカなどマラリア問題。蚊に刺されたらマラリアになって沢山の方がなくなられています。今でも年間３億人がかかります。60万人以上がなくなっています。これがマラリアで、これが一番の問題です。これは蚊を媒介にして、蚊が刺しに来るとマラリアがうつる、蚊を始末しないとダメなんです。蚊をどうやってとるかということになると蚊は血を吸いに来ます。どうして蚊は私たちが血をもっていることを知っているんですか？私たちがはき出す炭酸ガス、炭酸ガスを出す動物はみな血がある。犬とか馬とか。そういうところは刺しに来ます。そういう場合マラリアが、日本の場合デング熱ですね。この蚊をとる方法はないのか。今わたしたちがちょうどやっていることです。
私たちは装置を作りました。光触媒が入っていて、LEDの光源があり、アルコールをいれておきます。アルコールが光触媒で酸化されて炭酸ガスをつくります。蚊があそこにちがあるとやってくればと思いやってみたら、例えば50匹ある容器に入れて置いて何匹とれるのかということをやってみるとほかのものだとちょっとしかとれない。私たちのものは半分以上とれた。これをアース製薬とやっていますので２月下旬に宣伝を始めると思いますもうひとつは日光東照宮の、漆がぬってあると黒くなってしまいます。光触媒をぬっておけば汚れなくなる、カビがはえないとわかっていますのでその研究を一緒に取り組みをさせていただこうと思っています。
これが出来たら、今世界遺産で問題になっているのがインドのタジマハール、そこが世界的問題となっているのが白い大理石の上が汚れてきている。その大理石の上に光触媒をコーテイングしようと、インドの人たちが研究を始めました。
世界遺産色々なところにありますが、みな汚れています。光触媒を表面に、太陽が当ってたまに雨が降ればもうそこできれいになってしまいます。
一番難しかったのは何かというと建物の上はいいんです。ガラスなんです。窓硝子問題。
中国からの留学生で東京大学でドクターをとって帰って一生懸命に研究をしていることがいます。ガラスが汚れない。ガラスが透明で曇らなくて汚れなくてという技術ができてきました。そこで東京理科大学の大きなキャンパスに大きなガラスがあります。ここに彼の持ってきた新しい技術を使ってやると汚れやすいガラスも全部よごれなくなりました。そういう技術が出来るようになってきました。太陽と雨だけで常に綺麗になっている。そういう新しい技術ができてきた。これをさらに活用しようと思っています。新幹線のぞみ、車内の中の空気を綺麗にする、たばこを吸う場所の上に光触媒空気清浄機があります。KSPにミュージアムを持っています。入口の所に童話の本を置いてあります。かこさとし先生の本を全部揃えました。先生の本を読みながらミュージアムをみていただきたいと思っています。

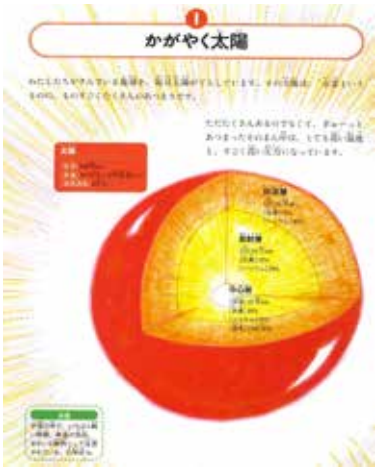
是非皆様機会がありましたらご覧いただければと思っています。
最近本を書かせていただいています。世界の科学者まるわかり図鑑です。科学者のことを調べていると面白いことがたくさんあります。アインシュタインのすごさ、原子爆弾の理論もアインシュタインですからこのような科学者の方を全部まとめた本をださせていただきました。特に科学者、不思議なことをみつけました。アインシュタインやニュートンなど大科学者の方々は、一人で行なったのではなく次の人、次の人とだいたい３人が連続してすごいことをやったということがわかりました。キューリー婦人、素晴らしい方々の研究はどのようにやったのかなということと同時に素晴らしいことを皆さん残していますが科学者が残してくれた言葉を調べてみると中国の論語で言っていることと同じ事を皆さん残しているなと、相手に言っていることと数値が言っていることが同じなんです。この関連性、おもしろいと思い小学生のためにつくった本もださせていただきました。
ありがとうございました。

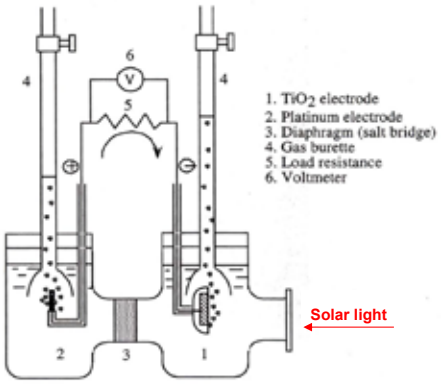
川崎大師ロータリークラブ講演会

平成31年1月16日（水）13時00分～13時30分
川崎大師平間寺

科学を楽しく
― 光触媒を中心にして ―

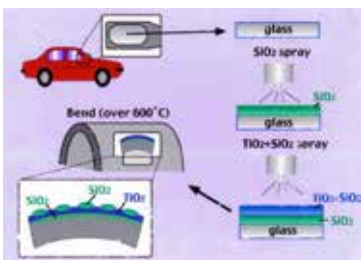
東京理科大学 栄誉教授（前学長）
藤嶋　昭





A. Fujishima, K. Honda, *Nature* (1972)

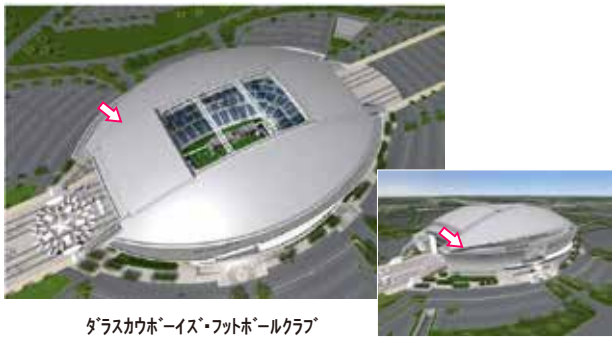
Coating on Car's Side Mirror



Side Mirror

グランルーフ（東京駅八重洲）

アメリカ



ﾀﾞﾗｽｶｳﾎﾞｰｲｽﾞ･ﾌｯﾄﾎﾞｰﾙｸﾗﾌﾞ
スタジアム

中国

国家大劇院

フランス

The Louvre Pyramid

川崎駅東口駅前広場(昼間)

アゼリア接続屋根

川崎高等学校附属中学校

出典：日テレNEWS24 2017年11月3日 15:05
「文化勲章の親授式　陛下から勲章手渡され…」
http://www.news24.jp/articles/2017/11/03/07377017.html

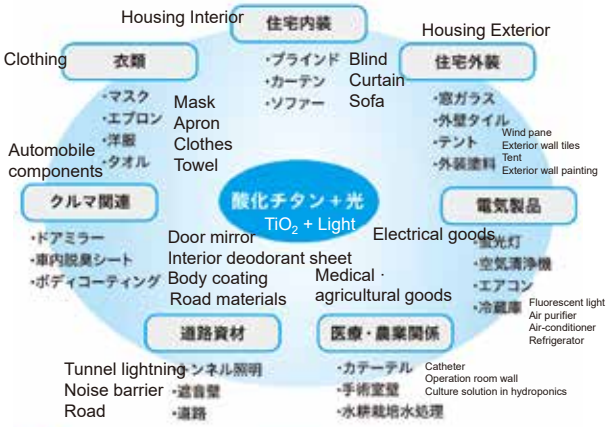
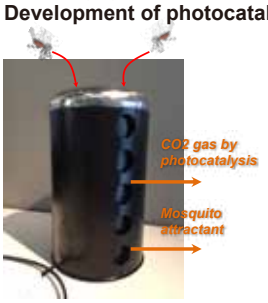


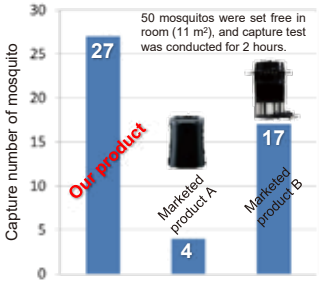
図4-19 各ジャンルで活躍する光触媒効果 Photocatalytic effect utilized in various areas

Research Highlight

Development of photocatalytic mosquito trap system



U-VIX Corp. / TUS



- CO_2 gas generates constantly by photocatalysis.
- Mosquito comes to the catcher by attractant.

Our product can capture mosquitos effectively.

Next stage ⇒ Field test in Africa

Attempt on the protection of cultural properties by photocatalyst

Shrines and Temples of Nikko (UNESCO World Heritage Site)

Wall of Tosho-gu Honden

Enlarged Picture

Aged deterioration of urushi (lacquer) painted structures
- Decolorization of *urushi* by UV
- Generation of mold on colored area (glue)

Difficulty in maintaining the appearance

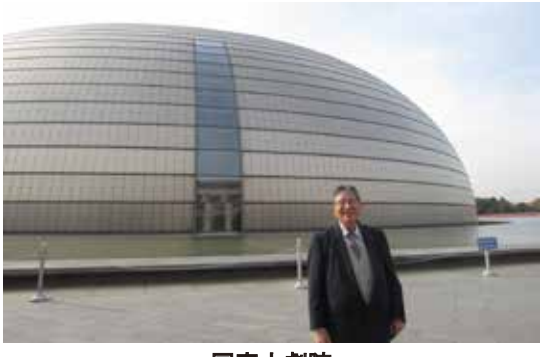
Titanium dioxide (TiO_2) coating on *urushi* layer

Urushi layer after TiO_2 coating

We expect
- Keeping the appearance by the coated thin layer's transparency
- Protection of *urushi* layer by UV absorption
- Decomposition of mold by an oxidation power

- Evaluation of the maintenance of *urushi* layer's appearance from a weathering test
- Decomposition test of mold (taken from Tosho-gu and identified)

中国



国家大劇院

KISTEC

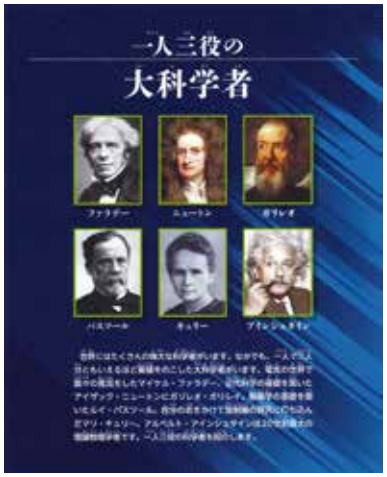
KSPテクノプラザ

光触媒ミュージアム

入り口付近の絵本コーナーはお子様に人気です。
平成29年3月の10万人目のご来館者も、絵本を読みに来た親子連れの方でした。

2018年4月10日発売

AB版
120ページオールカラー、
定価：本体2,500円（税別）



謝辞　遠藤悦弘会長

藤嶋先生は酸化チタンという素晴らしいものを発見され、世界に貢献されているということです。このことを我々も覚えておいてなにかのおりには話をしたいと思います。本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘　遠藤悦弘会長

２０１９年１月１６日（水）　本日のお花

花名：スイトピー
１７世紀末、イタリアのシシリー島で発見され、原種は紫色。日本にやってきたのは江戸末期の幕末の頃で、栽培は大正時代に東京（多摩地区）で始まったと言われています。
花言葉：色によって違いますが、ピンク色は「門出」

２０１９年１月１６日（水）　お護摩

例会前に、お護摩式に参加しました。

日時：平成３１年１月３０日㈬は

卓話：「地区研修・協議会について」
地区研修・協議会実行委員長
横山 俊夫会員

クラブ会報委員会　布川　浩／秦　琢二／船山　佳則／森田　尊久

12月度 出席報告

氏名	例会数	クラブホーム	アップメーク	出席率	ホームクラブ100%	備考
布川 二三夫	3	0	0	免3回		
長島 亨	3	0	0	免3回		
遠藤 悦弘	3	3	1	133	○	
鈴木 幹久	3	2	1	100		
宮山 光男	3	2	1	100		
野沢 隆幸	3	1	2	100		
林 鶴	3	2	1	100		
安藤 賢一	3	0	0	免3回		
嶋崎 嘉夫	3	1	0	33		
炭谷 博功	3	2	1	100		
中村 眞治	3	3	0	100	○	
細谷 重徳	3	0	0	0		
竹中 裕彦	3	2	1	100		
久保 博和	3	0	0	0		
大藪 善一	3	1	1	免1回		
横山 俊夫	3	3	0	100	○	
石渡 利治	3	2	0	67		
渡辺 富士夫	3	3	1	133	○	
布野 真治	3	0	0	免3回		
清水 宏明	3	0	0	免3回		
矢野 清久	3	1	0	33		
岩井 茂次	3	3	0	100	○	
鈴木 昇二	3	2	3	167		
伊藤 佳子	3	3	1	133	○	
水口 衛	3	2	0	67		
須山 文夫	3	3	0	100	○	
秦 琢二	3	3	1	133	○	
小林 勇次	3	0	0	0		
牛山 裕子	3	3	6	300	○	
坂東 保則	3	2	0	67		
船木 幸雄	3	1	0	33		
沼田 直輝	3	2	0	67		
出井 宏樹	3	3	0	100	○	
内田 省治	3	3	1	133	○	

氏名	例会数	クラブホーム	アップメーク	出席率	ホームクラブ100%	備考
永松 慎太郎	3	0	0	0		
大崎 克之	3	1	1	67		
猪狩 佳亮	3	3	0	100	○	
松井 昭三	3	3	0	100	○	
磯田 稔	3	2	0	67		
船山 佳則	3	0	0	0		
星野 祐治	3	3	1	133	○	
八尋 匡彦	3	3	2	167	○	
森田 尊久	3	2	0	67		
布川 浩	3	3	4	233	○	
須藤 宏	3	1	0	33		
田中 伸介	3	0	0	0		
工藤 和弘	3	2	0	67		

出席率　72.61%

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.1.15
Vol.226

海外応募者対象奨学金申し込み状況

2019学年度の海外応募者対象奨学金には昨年12月15日の締切までに、世界27の国・地域から135件の申し込みがありました。このうち、必須書類未提出や、勉学のため来日歴があることなどによる無資格が51件あり、最終的な有効申込数は84件（複数校を併願している者の重複を含む）となりました。

有資格者の国・地域別ではベトナム、インドネシアが多く、ロータリー地区別では34地区中23地区で申し込みがあり、最も多い第2750地区が20件、次いで第2760地区が19件となっています。

当会事務局で応募書類をチェック後、1月中旬に各地区へ応募書類を郵送し、地区選考委員会による選考を経て合格者が決定します。

海外応募者対象奨学金は2019学年度から正規の奨学金プログラムとなります。海外在住の日本留学希望者が個人で直接応募できるため、国籍や人材の多様化を進めることが期待されています。

2019-20年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

12月11日、次年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第1回セミナーを開催し、齋藤直美理事長、水野 功常務理事、全34地区の次期米山奨学委員長（代理含む）にご参加いただきました。

午前は、当会評議員であり第2700地区米山奨学委員長の吉田知弘氏から、「委員長を経験して気付いた米山事業の魅力と可能性」、また、第2530地区ガバナーノミニーであり地区米山奨学委員長の石黒秀司氏より「ＲＩ第2530地区の事例」について、熱く語っていただきました。午後は事務局から各種資料説明、続いて4グループに分かれて理解促進や奨学生選考と育成、学友会などについて活発な意見交換をしていただきました。

次期地区米山委員長セミナーは年2回開催しており、次回は6月20日に予定しています。

寄付金速報 ― 今年もよろしくお願いします ―

12月までの寄付金は前年同期と比べて1.5%減（普通寄付金:0.5%増、特別寄付金:2.3%減）、約1,400万円の減少となりました。前月に比べ、前年同期との差額がさらに増加したように思われますが、直近10年間の中でも三番目に多い金額です。ご寄付をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

「2018年度　下期普通寄付金のお願い」を当会から直接、またはガバナー事務所を経由して全クラブにご案内いたしました。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

米山学友の柯隆さんが「樫山純三賞」受賞

中国マクロ経済研究の第一人者として知られる米山学友の柯隆さん（中国／1992-94／名古屋大須ＲＣ）が、著書『中国「強国復権」の条件―「一帯一路」の大望とリスク―』（慶應義塾大学出版会・2018年4月刊行）により、第13回「樫山純三賞」を受賞しました。この賞は、公益財団法人樫山奨学財団が主催し、国際社会の安定・進化にとって重要になってきた現代アジアについて独創的で優れた図書（学術書/一般書 各1件）を表彰するものです。

柯隆さんは現在、東京財団政策研究所の主席研究員、静岡県立大学グローバル地域センター特任教授を務めるほか、講演活動、著書・論文の執筆活動、メディアへの出演なども数多く、エコノミストとして活躍しています。

栄えある受賞、おめでとうございます！

柯隆さんからのメッセージ

昨年、拙著『中国『強国復権』の条件 「一帯一路」の大望とリスク』は第13回樫山純三賞を受賞しました。謹んでご報告申し上げます。2018年は、私が来日して30年経つ記念すべき年であり、そのなかで素晴らしい賞を受賞できたことは、名古屋大学大学院在学中、ロータリー米山奨学金をいただき、ロータリークラブの皆様のご支援のお蔭でございます。

今回の受賞は、自分の研究人生の中で一つのマイルストーンのようなもので、今後の研究に向けて重要な励みとなります。中国経済、日中関係および米中関係の研究に軸足を置いていますが、これからの国際情勢を鳥瞰して、ますます不確実性が満ちてくる可能性が高いと思われます。ロータリークラブの皆様のご期待を裏切らないように、これからもっと精進して研究にまい進していきたいと思います。今後ともご指導ならびにご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

タイ米山学友会がローターアクトと合同奉仕活動

タイ米山学友会では11月25日、研修旅行でタイ・バンコクを訪れた第2660地区ローターアクト（大阪北部）との合同奉仕活動として、バンコク郊外のバンプー自然センターにて、マングローブ600本の植林を行いました。タイ米山学友会からは、学友と家族22人が参加し、強い日差しの中、約40人のローターアクターの皆さんと共に心地よい汗を流しました。終了後の懇親会では、全員で美味しいタイ料理を楽しみながら、日本とタイ両国の交流の輪、ロータリーファミリーの輪が広がりました。

ご寄付の確定申告用領収書について

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

海外学友会総会

タイ米山学友会総会：2019年2月9日（土）17:00～21:00、会場：S31 Sukhumvit Hotel。翌10日親睦ゴルフあり。申込・問合せは thaiyoneyama@gmail.com

マレーシア米山学友会総会：2019年2月24日（日）14:00～17:00、会場：Hotel Royale Chulan Kuala Lumpur、申込・問合せは yoneyama.malaysia@gmail.com

ミャンマー米山学友会総会：2019年3月3日（日）受付17:30～、開始18:00、会場：ヤンゴン市、ロッテホテル（14F）、Toh Lim Chinese Restaurant。会費：ロータリアン60米$、学友40米$、申込・問合せは myanmargakuyu@gmail.com

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)